



JAPAN HANGGLIDING FEDERATION

# JHFレポート

7・8月号  
2001年

(社)日本ハンググライディング連盟 発行

<http://jhf.skysports.or.jp/>



## 夏空が呼ぶ。

雨続きで飛べない時も、心は雲のずっと上。  
梅雨空の向こうに、真っ青な夏空が見える。  
眩しい光を全身に浴びてテイクオフする、  
その瞬間を頭に描けば、雨音も楽しい前奏曲だ。  
夏休み、未知のエリアで飛ぶ機会。  
初心に戻ってセーフティフライトを。



JHFレポート 7・8月号

Contents

- P 2 空と社会を結ぶ。
- P 4 **安全講座** フライトツアーを楽しむ。
- P 6 XC!
- P 8 県連だより 宮城県ハンググライディング連盟

- P 9 県連ニュース
- P 10 委員会の動き
- P 11 理事会ダイジェスト 理事活動報告
- P 12 **@sky** 空の楽しみ満載の情報ページ

# 空と社会を結ぶ。

## フライヤーよ、エリアから地域社会へ飛び出そう。

翼を広げ自由に大空を舞うフライヤー。  
いいコンディションで、飛び仲間がいて、それだけで幸せ。  
でも自分たちだけの世界は、あまりに狭い。

日本のハング・パラグライディングエリアの多くは、閑静な？ 地域にある。見物人が大挙してやってくることは、ほとんどない。そこで飛びフライヤーたちは、ゆったり自分たちだけの世界に浸ることができる。それはそれで結構。しかし人々から忘れられた存在では、このスポーツの未来はない、知らないものを理解しろといっても無理なのだから。これからますます楽しく飛びたいなら、子供や孫の世代になっ

てもハング・パラグライディングが健在であってほしいと願うなら、さあ、いつもお世話になっている地域社会へ、飛び出そう。飛び人と飛ばない人の結びつきが、新しい楽しみをきっと生み出してくれる。

JHFでは、都道府県連盟を対象に2000年度の「ハング・パラグライディング活動を通じた社会福祉活動に関する調査」を行った。その結果、サンタクロ

スに扮して空からプレゼントを届けたり、愛機とともにクリーンアップ作戦に参加したり、その場の笑顔が想像される活動がいろいろ進行していることがわかった。

以下に、JHFが援助金を出すことになった活動を紹介しよう。

モーター付PGでゴミ発見  
秋田県ハング・パラグライディング連盟の会員(秋田県赤十字モーター

スカイハートニュースから。(秋田県)





「島になった気分」を満喫したパラグライダー体験者たちとインストラクター。(岡山県)

ラ飛行奉仕団「スカイハート」のメンバーが、秋田市の港湾施設用地の不法投棄物クリーンアップ作戦に参加。約3ヵ月にわたりモーター付パラグライダーで上空から不法投棄物の調査をし、9月15日にクリーンアップ本番。空から発見し集められた投棄物は収集車の荷台に山積み。今後も年3回を目標にクリーンアップを続けていく。

### 空からサンタがやってきた!

前記クリーンアップ作戦と同じく、秋田県連会員、スカイハートのメンバーがサンタクロースの扮装でモーター付パラグライダーに乗り、秋田赤十字乳児院を訪問。恒例のクリスマスボランティアに、30人の子供たちは大喜び。もちろん袋にたくさんのプレゼントを入れてやってきたサンタさん、トナカイの横ならぬMPGを降りてから、マジックまで披露した。

### エリア地域をきれいに

福島県ハンググライディング連盟は昨年度県連事業の一環として、エリアの所在地域のクリーンアップを行った。フライトエリアだけでなく、エリア所在地域の清掃をすることによって、その地域に住む人々のスカイスポーツへの理解とイメージを高めてもらおうというもの。県連加盟スクール6校、クラブ等8団体が主体となって、11月5日、熱増加納村(三ノ倉PGスクール・クラブ)、猪苗代町(猪苗代PGスクール)、滝根町(あぶくまソアリングクラブ・PGスクール)の3ヶ所でクリーンアップを実施。今年度もより多くのエリア地域で行う予定。

### ろうあ者がPG体験

岡山県のおおさネイチャークラブでは、昨年10月2日から12月9日まで、ろうあ者のためのパラグライダー無料体験講習会を行った。指導にあたったイン

ストラクターは、声で指示するかわりに手旗信号で誘導。体験者のひとりには、「私も空を飛べるのかと、期待と不安を持って参加しました。実際にやってみると、何回も転んで……。でも一度飛んだら、はまってしまうほど楽しかった。」と、嬉しい感想を。今年度も同様の企画を計画している。

### 知的障害者施設で機体展示

熊本県フライヤー連盟は11月3日・4日に熊本県農業公園で開催された、「ふれあい、心、バザール(熊本県知的障害者施設協会主催)」に参加。このイベントは、知的障害者施設の利用者が社会的自立を果たすことを願い、利用者の作品を展示即売するもの。熊本県連はこの趣旨に賛同し、「知的障害のある人々に夢と希望を持ってもらおうとともに一般入場者にハング・パラグライディングへの理解を深めてもらうため」展示ブースとシミュレーターを設置して、ハング&バラをPRした。



エリア地域の清掃を終えて。(福島県)



機体を展示したブースでハング&amp;バラのPR。(熊本県)

# フライトツアーを楽しむ。



もうすぐ夏休み。まだ飛んだことのないエリアに出かけるチャンス。  
フライトツアーをめぐれば楽しむために必要なことは……

この夏、気の合うフライヤー同士でフライトツアーに出ようと計画を練っているパイロットの皆さんも多いのではないのでしょうか。中には海外ツアーに参加する予定の方もいることでしょう。

今まで一度も行ったことのないエリアで飛ぶことや、その場所場所での人や、文化、自然環境との出会いなど、フライトツアーの楽しみは、一言では表せません。

特にフライトという面から考えると普段のホームエリアとはひと味もふた味も違うロケーション、経験したことのない風や上昇気流などを広げることができ、フライト技術の幅を広げてくれるものです。

ただし油断は禁物です。とにかく慣れない場所でフライトするわけですから、普段のフライトよりも慎重になるべきですし、ローカールールなどにも注意が必要でしょう。

ということで、今回は海外や国内のツアー先でのフライトについて私の経験を交えながらアドバイスしていきたいと思えます。

## 行く先の情報を手に入れる。

ツアーに出発する前に、飛行装備に宿泊道具を完璧にそろえておくのは当たり前として、できる限り現地の情報を集めることが重要です。私は事前にそのエリアの地形がわかる地図を手に入れることをお勧めします。地図を事前に手に入れ、仲間と一緒にわいわいとエリアの向きや風の流れ、危険な空域、サマータイムなどをシミュレーションしてみましょう。地図からは意外とたくさんフライトに役立つ情報を手に入れることができるはずです。

海外ツアーなどの場合、事前にフライトエリアの地図を手に入れることが困難ですが、ヨーロッパなどの山岳地域では登山用の地形のはっきりとわかるカラー地図が日本よりも比較的簡単に手に入ります。村にあるスポーツショップや本屋さんに行けば大抵見つけることができます。海外の場合

地図のサイズは10万から20万分の1が適当ではないでしょうか。エリアのサイズに合わせて大きめのものを選ぶとよいと思います。地図が手に入ったら、日本のエリア同様、いろいろとシミュレーションをしてみましょう。

ほかにも、テイクオフ・ランディングする場所はもちろんのこと、スキーフトやゴンドラ・ケーブルなどの障害物、川や降りてはいけない場所などを地図上にチェックしておくことも、重要です。あとで実際のフライトに大きく役立つと思います。

次に天候です。これにはそれぞれのエリアのベストシーズンなども関係してきます。まず、実際にそのエリアでフライトしたことのある人に尋ねて見ましょう。このエリアはいつ頃の時期が最もフライト確率が高いのか、どんな気圧配置のときがよいのか等々が解れば、完璧です。

また、出発直前に現地の天候をインターネットや、気象情報で手に入れておきましょう。

現地のエリアやスクールに直接問い合わせをする。これはかなり重要です。そのエリアの情報を集める最も効果的な手段です。天候やフライトの条件に関して適切なアドバイスを貰えるだけでなく、一度でも話をしておけば、実際にそのエリアを訪れた時に受け入れて貰いやすくなるはずです。

当日のコンディションなど細かいアドバイスを貰うためにも必ず電話なりで連絡をとることをお勧めします。

海外ツアーでは主催者ということになります。海外ツアーの引率者は現地でのフライトに精通したエキスパートのはずですから、さまざまな疑問や質問に事細かに答えられるはずです。聞けることは何でも聞いておいたほうがよいでしょう。

## 一に観察、二に観察。

さあ、必要なものと情報が揃ったらいよ

いよツアーに出発です。

ここでは、私が実際に初めて飛ぶエリアでどんなことに気を付けているか、書いていきます。

まずは入山を済ませ、その次にエリアルールのチェックです。きちんとすべての内容を確認してください。やってはいけないこと、行ってはいけない場所、降りてはいけない場所、旋回方向等々が書いてあるはずですが、また、普段自分が飛んでいるエリアでは問題のない行動も場所によっては禁止されていることもあります。ルールの中にはそのエリアの存続にかかわる重要なものもあるかもしれません。フライトの前にしっかり把握しておきましょう。

次にフライトに入ります。まずエリアの状況をよく観察することからはじめます。ランディングやテイクオフの大きさや風の入り具合を見ます。ここから、どうやってテイクオフするか、どうやってランディングにアプローチするかを考えます。ツアー先ではついでに、サマーは？とどこまで行ける？とか、フライトの最中のことに興味を引かれ、テイクオフとランディングについておそれかなくなってしまいがちです。しかし、ここは気持ちを落ち着けて、よく観察をし、イメージを作ることを優先してほしいと思います。テイクオフ地点があがってから、ランディングって何処？ということのないようにしましょう。

テイクオフがあがってからまずは観察です。風や日照はもちろんですが、地元のロコフライヤーの動きにも気を配るとよいと思います。

地元の人をよく知っています。

皆さんもこんな経験をしたことがあるのではないのでしょうか？ テイクオフにあがることで太陽は高く、サマーブルーも十分なように感じる。でも地元の人にはなかなかテイクオフしようとしないう準備もせず雑談に花を咲かせている。これはどう見ても上がりそうだしと思い、テイクオフするとあえなくぶっ飛び、その後30分もすると、やおらじ

モテーたちが飛び始めガンガンが上がっている。どうして～??????

そうです。地元の人には経験でちゃんと知っているのです。ですから、地元の人動きをよく観察する必要があります。自分の感覚とエリアの風や環境にずれがあるのは当然のことです。どんなエキスパートでも初めて飛ぶエリアで自分のパフォーマンスを十分に発揮するまでには時間がかかるのです。これを認識して観察しましょう。

私は普段、初めてのエリアではほとんど地元の人に先にテイクオフしてもらっています。これは自分の判断よりも地元の人経験を信用しているからです。初めてなので、多少のんびり構えても大丈夫です。一番よい条件のときに飛んで十分に楽しんでください。

### 安全に飛び、欲張りに遊ぶ。

もしも風が悪かったら……。無理は禁物です。「せっかくここまで来たんだから」とが「これぐらいだったら大丈夫」は無しにしましょう。ツアー先ではフライトの許容範囲を普段の80パーセント位に抑えるべきです。その理由は、車の長距離移動や慣れないエリアでのフライトで、自分が感じている以上に体力的に疲れていること。安全に全員でツアーを終えることが最優先だから。旅行先でテンションが上がっていきりぎりで判断がつきにくくなっているから。等々です。

なんだか修学旅行の手引きのようで

## フライトツアーの心得

- 1 ツアーで行くエリアの地図を手に入れて、地形や高度差、ランディングエリアまでの距離等をチェックし、フライトのイメージをしておきましょう。
- 2 エリアのローカルルール、ローターや風の集束帯等を管理者に聞き、確認しておきましょう。
- 3 飛ぶ前にランディングエリアに行って、周りの障害物や樹木、電線等の場所を確認し、実際にランディングするときのアプローチをイメージしましょう(いつものエリアと違うことを忘れられない)。
- 4 テイクオフに到着したら焦ってすぐに飛ばないで、しばらく周囲の風やブローのタイミング、地元パイロットの動きを観察しましょう。
- 5 初めてのエリアでは無理をせずに、余裕を持ったフライトを心がけ、十分な高度を持ってランディングエリアに戻りましょう。

が、実際にツアー先で起こるアクシデントは元をたどれば原因はここに集約されてしまうのではないのでしょうか。飛べないときは、気持ち切り替えてエリア周辺の名所旧跡を廻ったり、温泉に入ったり、観光モードに入るのが良いのではないのでしょうか。

私も含めて、「いろんなところに飛びに行ったけど、フライトと、おいしい食べ物と、温泉。それ以外は??？」という人が多いのではないのでしょうか？

せっかく遠出してきたのですから、その土地の文化や風習、歴史などに触れるのも良いと思います。また、そういったものに触れられるのもフライトツアーの良いところではないでしょうか。

飛ぶのもよし、飲むのもよし、歩くのもよし、安全に飛び、欲張りに遊ぶ。そんなスタイル

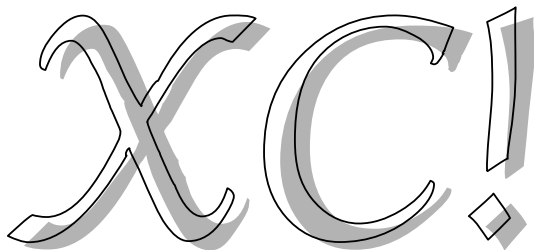
でツアーを企画すると、どんどん楽しみも広がってくるのではないのでしょうか。

もうすぐ夏がやってきますが、海外へ、日本各地へツアーに出かけ、めいっばい遊び、新しい仲間を増やしてきてください。皆さんのツアーの成功をお祈りしています。

柏木 一実(かしわきかずみ)

1970年生まれ。1989年、18歳の時にパラグライダーと出会う。翌年には自分の職業としてパラグライダーに関わる道を選択。スクールインストラクター、SWING社でのテストパイロット、機材の輸入販売、ワールドカップへの参加など、このスポーツに関わる最先端の場でプロフェッショナルな活動をしてきた。現在、(有)ベストスポーツ勤務。





魅力的な雲に誘われて、行けるところまで行ってみたい。  
フライヤーなら誰もがそう思うに違いない。  
クロスカントリーという「文化」を担っていくために、  
いま私たちは何ができるのだろうか。

ぐんぐんと高度を上げ、周りの大気が  
ちょっぴり肌寒くなってきて、自分のすぐ  
上には活動をやまないふわっふわの積雲。  
心地よい上昇音に酔いながら辺りを見渡せ  
ば、起伏をなくした山々の上に遙か彼方  
まで続く積雲の連なり。こんな気象条件に  
出くわせば、クラウドストリートに誘わ  
れて行けるところまで行ってみたい、と  
思うのがフライヤーの性というもの。

スカイスポーツの醍醐味であるクロス  
カントリーフライトは、飛び慣れたエ  
リアを離れ、目まぐるしく変わる景  
色に心が弾むものです。

クロカ？ 風に流されただけ？

今年の春は全国的に気象条件がよく、  
距離飛行においても素晴らしい記録が  
出ました。パラグライダーの最長距離  
は、坂谷秀夫さんが3月24日に茨城  
県八郷町から福島県福島市松川町  
まで飛んだ157kmでしょう。数年ぶ  
りに出た大記録に多くのフライヤー  
が沸き、また、その記録に挑む強者  
たちがエリアは大いに賑わいました。

多くのフライヤーが記録に挑戦する  
ことは、とても素晴らしいことだと思  
います。しかし自分の技量をわきま  
えず、闇雲にクロスカントリーに出  
るといえるのはいささか問

題があるように思います。

あるパイロットからこんな話を聞き  
ました。その方のお話によると、とある  
フライトエリアの周辺で、パラグライ  
ダーがアウトサイドランディングをして  
いるのを偶然目にしました。エリアの  
近所ではあるものの、ランディング場  
に帰るのは少し距離がある場所だっ  
たために、その方は親切心でエリア  
まで送ってあげようと、そのフライ  
ヤーに声をかけました。すると、その  
フライヤーは激しく興奮した口調で、  
「ここはどこですか？ ××エリアから  
何キロくらいありますか？」ときり  
りに聞いてきます。その場所の地名  
と、エリアまでのおよその距離を告  
げると「やった！初クロカだ！」とさ  
らに興奮を増し歓喜の声をあげたそ  
うです。エリアまで送っていく道中  
も興奮が冷めず、フライトの状況を  
話しはじめました。その日はコンデ  
ィションが良く、サーマルも穏やか  
で雲底も高い状況でした。そのフ  
ライヤーはテイクオフポイント上空  
でサーマルをとらえ、センタリング  
に夢中で流されていることに気が付  
かず、気付いたらまったく分からない  
場所にランディングをしたということ  
でした。

そのフライヤーにとっては刺激的な  
フライトだったのかもしれませんが、  
そこにはいくつかの問題があります。  
サーマルに流された云々は置いてお  
いても、そのフライトがクロスカ  
ントリーと思う認識が、まず



ひとつ。もちろんランディングをした場所は休耕田で被害は特になかったようですが、他人の土地であることは間違いなく、地主や周辺の方に一言報告することを忘れていた。この点に大きな問題があると思います。確かに田舎に行けば、田畑や空き地がいたるところに点在し、被害がなければとやかく言う人もそんなにいないとは思いますが、では本当にそのままでもいいのでしょうか？

例えばあなたの土地に誰かが降りて来たとします。初めは珍しさもあり寛容な気持ちであるかもしれませんが、それが毎週木に何機も降りてきて、なんの断りもなく済まされていたらどう思うのでしょうか？

先人達が苦勞を重ねて地元周辺と築き上げた信頼関係、スカイスポーツの醍醐味であるクロスカントリーという文化を、こういった認識不足の一部のフライヤーのために終わらせてしまうことになりかねません。

多くのクロコパイロットはそういった事をきちんと踏まえているに違いありません。

こんなほのぼのとした話も聞きました。クロスカントリーを終えランディングをすると、そこに地主さんが現れました。状況を説明し、やむを得ずその場所に降りたことをわびると、地主は自分の家に招き、お茶を飲んでいきなさいと誘ってくれました。お茶をいただきながら、飛行の楽しさや魅力を話している日暮れ始め、その地主は夕飯を食べていけと誘います。せっかくだからと夕飯をごちそうになると、今度は風呂に入っていけと勧めます。長時間のフライトの後で、さっぱりしたいと思っていたので、ご厚意にあずかり風呂を浴びました。すっかりお世話になったことにお礼を言って帰宅しようとするどウチの娘をもらってくれんかと地主は言ったそうです。笑い話ではありますが、こういったコミュニケーションはとても大切なことですし、クロスカントリーの楽しみのひとつだと思います。

## しっかりした計画を立てることから

ではこうしたモラルを踏まえた上で、クロスカントリーに出るためにはなにが必要なのでしょうか？

JHFのXC技能証の規程によれば、まずは事前に飛行ルートをシミュレーションし、どの辺りにサーマルがあり、どの地点にランディング可能な場所があるのか、またランディング地点をどこにするか等々を確認しながら飛行計画書を作成し、エリア管理者に提出した上で、はじめてクロスカントリーに出ることが出来ます。計画書を立案する上では飛行ルートに航空交通管制区域や飛行禁止区域がないことを確認してあ



くことがもっとも大切です(これらの区域を避けて飛ぶことが大前提になります)。

所詮、動力を持たない滑空機は天気だし風まかせではありますが、気象条件を考えながら、どうやって距離を伸ばし目的地までたどり着くか、何度も計画を練ることは事前に必ずやっておきたいことです。天気まかせの行き当たりばったりのフライトは、クロスカントリーではないことは十分承知のことと思います。とはいえ実際には飛行計画書の提出を求められることはほとんどありませんが、自分のフライトをシミュレートしておくことは大変重要です。エリア管理下を離れての飛行は社会的責任があるという自覚が必要になります。

また上記の規程を踏まえた上で、直線距離飛行の公式な記録認定を受けるためには、第三者を公式立会人にたて、同意書を日本航空協会に提出しなければなりません。同意書の有効期限は半年がめどで、一度提出すると数ヶ月であれば期限の延期をすることも可能です。それからバリオメーターに封印をし、バログラフを改ざんできないよう立会人のサインが必要になります。そういった段階を経て初めて公式な記録として認定されます。こういった手続きはFAIの決まりに準じています。遊びの延長だから、面倒だし、そこまでしなくてもいいやと思われの方がほとんどでしょう。しかしこういって手順を踏んで記録を達成した時の喜びはなにものにも替えがたいと思います。

日本の現状では、世界記録を目指す人以外はそういった手続きを踏む方はほとんどいません。確かに現在の滑空性能では、日本の直線距離飛行の記録を出すのは難しいかもしれませんが、しかし未来は分りません。

20年のキャリアを持つ私の友人が、風の強い日にハンググライダーで飛びました。そのフライトは今までに経験したことのない穏やかなコンディションで、長時間のフライトを満喫できたそうです。たまたまその場所に居合わせたデニス・ペイゲン氏とその日のコンディションを話したところ、そのコンディションが「ウェーブ」だったのです。そして友人は私にこんな事を言いましました。「昔のハングではウェーブコンディションの中で安全にフライトすることなどまず考えられなかった。だが現在の翼はそのフライトを可能にしている。こんなに素晴らしい経験ができるとは、技術の進歩に驚かされる。いつかパラグライダーでもウェーブでのフライトが可能になる時があるかもしれない。」

留まることのない機材の進歩によって、いつの日か本当に飛躍的な性能を持つ翼が現れるかもしれません。そして現在では考えられない記録が出ることもあるかもしれません。

ちなみに、公式日本記録はハンググライダーの直線距離飛行が212.0km、パラグライダーが182.48km、獲得高度記録がパラグライダーの4548mとなっています。記録云々にこだわる必要はありませんが、ただ漠然とフライトをするよりは、各々のフライト技量に合わせて目標を持って飛ぶのは、とても大切なことだと思います。

最後になりますが、フリーライティングという喜びを、より多くのパイロットやこれから始めるフライヤーと共有するために、モラルやルールを守り、そして日本のフライト文化をより良い形で残していくことが私たちフライヤーの使命なのではないでしょうか。

文:広報出版局 松原正幸

県  
連  
だ  
よ  
り



春から初秋にかけてコンディション良好！ 宮城県ハンググライダー連盟  
理事長 小野寺 幸則

宮城県のエリア

宮城県には、県を南北に貫く奥羽山脈があり、春から初秋にかけて南～東の風が吹き、各エリアはフライト条件に恵まれています。しかし、秋から冬にかけては、西高東低の冬型の気圧配置になり、奥羽山脈を越えてくる西風が強くなり、フライトには適していません。けれども、各エリアともどの季節でもビッグなサーマルが発生し、500～1000メートルもゲインし、フライトを楽しむことが出来ます。是非遊びにいらしてください。下に宮城県の主なフライトエリアを紹介いたします。

オニコウベスキー場エリア(HG・PG)

鳴子町にあります。東北自動車道古川インターから車で約50分です。風向きは東、南東、北東がよく、高度差は700mもあります。景色が良いと評判のエリアです。フライトは4月から11月までとなります。

泉ヶ岳スキー場エリア(HG・PG)

東北自動車道宮城インターから車で20分という近さが魅力的です。高度差250m、風向きは南～北東がベストです。4月から10月までがフライト期間となっています。

えぼしスキー場エリア(PG)

東北自動車道白石インターから車で30分。高度差が600mあり、今年の「みやぎ空まつり」の会場になっています。風向きは東風が



泉ヶ岳スキー場エリア。

長く、スキー場のため、4月～11月しか飛べないのは残念です。

とんがり山エリア(HG・PG)

東北自動車道白石インターから約10分という好条件です。高度差は170mしかありませんが、風向きは北西風がよく、通年フライト出来るのはこのエリアの強みでしょう。

七ヶ宿スキー場エリア(PG)

東北自動車道白石インターから約50分にあり県内で最南のエリアです。高度差は300mあり、北西風がベストです。

馬っ子山エリア(HG・PG)

東北自動車道古川インターから約60分、県南部に位置しています。フライト期間は11月～4月の冬季のみで、風は南、西風が最適です。

宮城県連の活動

宮城県ハンググライダー連盟は、約230名(2000年度現在)の会員を有し、小野寺幸則理事長をはじめ、理事・監事11名の役員で運営しています。

年間の主な活動としては、大会や一日無料体験講習会、助教員検定会などを行っています。

みやぎ空まつり

毎年開催されていて、今年も秋頃にえぼしスキー場エリアで開催する予定です。普段あまり交流のない会員の親睦を計る目的でハングライダー・パラグライダー一緒に各エリア持ち回りで開催しています。毎年、フリーフライトがメインではありませんが、パラは仮装フライトをしたり、ハング・パラ問わずパーベキューで楽しんでいます。

パラグライダー宮城県選手権

パラグライダーの日本選手権に出場する選手を決める大会です。毎年熱い戦いが繰り広げられています。

PG宮城県ポイントシステム

今年5月と9月に七ヶ宿エリアで、10月に

はオニコウベエリアで開催します。多くの参加者があり、宮城県の覇者を目指してがんばっています。

HG・PG一日無料体験講習会

増加が頭打ちになっているフライヤーを増やすことを目的として、今年も9月15日に行います。場所は国営みちのく社の湖畔公園です。去年の参加者は約70名でしたが、今年は新聞などを通じて告知を早めにして、一人でも多くの人にスカイスポーツの楽しさを知ってもらいたいと思います。ご協力お願いします。

助教員検定会

本年度は11月に馬っ子山エリアで行う予定です。参加を希望される方は県連事務局までお問い合わせください。

提案～安全なフライトのために～

1件の死亡事故には25件の病院に入院するような事故があり300件のひやり事故がある、と言われていているように、いくら注意しても事故が起こってしまう事があります。そこで、宮城県連は、各エリアで起こったどんな小さな事故でも事故報告書の提出をお願いしていましたが、なかなか報告がありませんでした。事故報告の手続きの手間がかかるからではないかと考えた宮城県連は、記入すべき欄をコピーした葉書を各スクールに配布することにしました。報告手続きの簡素化によって、細かい事故まで確認できるのではないかと予測しています。この事故報告収集システムは、今年の4月から始まったので、実際にまだ使われてはいません。けれども、このような報告はないにこたえはないのです。みなさん、安全なフライトに心がけましょう。

宮城県連へのお問い合わせ  
事務局 TEL.022-278-1145



# 県連ニュース

## 青森県ハンググライダー連盟

[ 青森県連の年間情報をご案内します ]

### PG選手権

日時/7月22日 場所/岩木山  
参加費/3000円 参加資格/P証以上  
高度差1000mの大バノラマ飛行と遊覧に!  
HG「岩木山スカイマスターズ」県選手権  
日時/9月23日・24日 場所/岩木山  
参加費/8000円 参加資格/P証以上  
宿泊費込です。温泉あり、焼肉あり、林橋など  
の豪華賞品も多数ご用意しています!

### PGサンデーフライヤーズリーグ

第3戦:7月8日 大鰐温泉スキー場  
第4戦:8月12日 モヤヒルズ(青森市)  
第5戦:9月9日 大鰐温泉スキー場  
第6戦:10月7日 田子スキー場(田子町)  
近県選手のオープン参加を歓迎します!  
岩木山外ビジター取り扱い変更  
ビジター料:1000円/1日(有料道路通行券は  
本人負担になります。)

適用技能証:P以上 C証はイントラ同行の  
こと。「食堂ぶなこ」で入下山手続きを。

お問い合わせは下記まで。

Eメール:birdman@macne.jp [記:古川正司]

## 秋田県ハング・パラグライダー連盟

[ 山火事注意!! ]

テレビの全国ニュースでも放送されたので  
ご存知の方もいらっしゃると思いますが、4月  
10日に秋田県鹿角市の寒風山フライトエリアで  
大規模な山火事が発生しました。消防、機動  
隊、自衛隊など計約700人、車両95台が動員、ヘ  
リコプターでの消火活動など行われましたが、  
約15時間燃え続け、150ヘクタールあまりを焼  
失しました。一時は寒風山エリア常設スクール  
機材置場、クラブハウスまであとわずかのところ  
まで迫りましたが、風向きが変わり難を逃れ  
ました。今回の原因はごみ焼きの飛び火だった  
のですが、その後も煙草の火の不始末と思われ  
るボヤが数回ありました。フライヤーの皆様も  
モリアアでの喫煙は十分注意しましょう!

[記:大縄 学]

## 福島県ハンググライダー連盟

[ 5月の報告と県連主催行事のお知らせ ]

総会の後に第10回定時総会を福島県滝根町、  
星の村会館で開催しました。総会の議題は、  
平成12年度の事業報告・会計報告・平成13年  
度事業計画・予算計画・福島県体育協会加盟  
について、などでした。いずれも賛成多数で  
原案可決となりました。その後、平成12年度  
県連公認とビタリーグの表彰、ならびに前  
日に行われた県連主催のHG-PG大矢杯の表  
彰も行われました。  
今年度の県連主催行事として、各スクール/ク  
ラブ交流会開催や、エリア所在地の清掃活  
動を行うことになりました。開催日は以下のと  
おりです。

### (スクール/クラブ交流会)

6月23日・24日 御堂豊村  
9月22日・23日 三ノ倉高原  
10月13日・14日 猪苗代  
11月24日・25日 羽山  
(クレーンアップ)  
11月3日 各エリア所在地にて実施  
お問い合わせは福島県連事務局まで

TEL.0241-36-3757 (三ノ倉PGスクール内)

[記:昆野克昭]

## 群馬県ハング・パラグライダー連盟

[ 群馬県親睦フライト会のお知らせ ]

来る7月22日(日)にポー・リブル小野子にて群  
馬県連の親睦フライト会を開催します。参加資  
格は、群馬県連正会員の方ですが、当日正会員  
の入会手続きをされますと、参加することが  
できます。参加費は無料で、ベストフライト賞  
やデジタルフォトコンテストなどを企画しま  
すので、奮ってご参加ください。当日の受付は  
午前時から。

お問い合わせは群馬県連事務局まで

TEL.0278-58-4848(ペンションワルツ内)

## 茨城県ハング・パラグライダー連盟

[ JHFレポートの発送について ]

現在、県連事務局とJHF事務局と両方から  
2通JHFレポートが送られている方が多  
いからしいかと思いますが、県連事務局からの  
発送をこのたび中止しました。

6月中旬からスペインにてHG・PGともに  
世界選手権が開催されています。茨城県から、  
PG:辻強、宮田歩 HG:大門浩二、平林和行、  
峰岸正弘、板垣直樹、古坂学俊、大沼浩の友達が  
参加しています。応援をお願いします。

[記:大澤 豊]

## 千葉県ハング・パラグライダー連盟

[ 千葉県連総会開催のお知らせ ]

7月1日(日)7時から18時30分まで、君津市貞  
元コミュニティセンターの大会議室において、  
2000年度の総会を行います。議題は、1999年度と  
当年度度事業・決算報告、2001年度事業・予算承  
認及び理事選出、その他、千葉県内の会員及び  
フライヤー会員はどなたでも出席できます。  
当連盟は5月15日に、2001年度定期総会を中  
野区もみじ山文化センターで開催しました。定  
数計を満したうえ、2000年度活動報告、同会  
計報告、2001年度事業計画が賛成多数で承認さ  
れました。2001年度予算計画では、財務内容の  
改善を踏まえ、普及活動など事業計画の強化の  
ため、支出拡大の変更を加えよう、承認され  
ました。議論の中では、活動内容をより発展さ  
せ、いかに会員数を増加させるかに焦点が絞ら  
れました。

[記:宮川一郎]

## 東京都ハング・パラグライダー連盟

[ 定期総会のご報告 ]

当連盟は5月15日に、2001年度定期総会を中  
野区もみじ山文化センターで開催しました。定  
数計を満したうえ、2000年度活動報告、同会  
計報告、2001年度事業計画が賛成多数で承認さ  
れました。2001年度予算計画では、財務内容の  
改善を踏まえ、普及活動など事業計画の強化の  
ため、支出拡大の変更を加えよう、承認され  
ました。議論の中では、活動内容をより発展さ  
せ、いかに会員数を増加させるかに焦点が絞ら  
れました。

[記:宮川一郎]

## 神奈川県ハング・パラグライダー連盟

[ 2001年のイベントお知らせ ]

神奈川県連では、以下のイベントを企画して  
います。ぜひ、ご参加ください。

8月12日・10月7日に学科検定会を横浜市西区  
神奈川県民センターで行います。フライヤー  
登録をしていることが参加資格です。

9月8日に安全講習会を足柄下郡箱根町神奈川  
県連の事務局内で、どなたでも参加可。

10月2日に神奈川県連理事を横浜市戸塚区  
東戸塚地区センターで、自由参加で行いま  
す。ぜひお越しください。

9月9日・10月7日にPG無料体験会を横浜市緑  
区こどもの国で開催します。参加自由です。

お問い合わせはTEL.090-3314-3952までお願  
いします。

各イベントのお問い合わせは、神奈川県連事  
務局まで、TEL.0460-3-5391 (出光内)

[記:金高仁史]

## 愛知県フライヤー連盟

[ 第7回通常総会のご報告 ]

5月13日、第7回通常総会を愛知県新城市の青  
年の家で開催しました。事業報告と収支決算の  
承認、事業計画と収支予算の決定などを行いま  
した。総会後、新城スカイパークエリアにて懇  
親パラグライダー大会を行いました。50名ほど  
の参加者で盛大でしたが、コンディションがあ  
まり良くなかったのが残念でした。大会は坪内  
勇夫氏が優勝し、賞金を獲得しました。また、飛  
び賞なども用意しており、終了後はパーベ  
キューで参加者全員楽しんで帰りました。

[記:山口貴太郎]

## 宮崎県ハング・パラグライダー連盟

[ 宮崎県連からのお知らせ ]

5月3日-6日の鏡山スカイフェスタも盛況に  
終わることが出来ました。参加してください  
の皆様、ありがとうございます。

5月5日には、日南市で嵐杭野エリアで子ども  
の日のイベントが開催されました。天候にも恵  
まれ、多くの子どもたちが参加して楽しいひと  
りとなりました。

青島エリアが楽しめる季節となりました。安  
定した海風でのんびり空を散歩できます。この  
夏は、宮崎の風を満喫しませんか?

県連定期総会は6月末に実施予定。7月より新  
役員に交代します。

[記:金丸直美]

## 長崎県ハング・パラグライダー連盟

[ パラグライダー大会in千ヶ石エリア ]

去る5月20日に県連主催によるパラグライ  
ダー大会を開催しました。フリーフライト、フ  
ライトばと、ナンティナインのチームメン  
バーが島原半島の一角にある千ヶ石野猿山  
エリアに集合しました。また、遠く宮城県から  
は佐々木さん、伐株エリアからは畑井さんが駆  
けつけてくれました。この日は雲仙岳のふもと  
の町、長い砂浜がランディングなので、安全な  
エリアといえます。小川理事長以下、県連監事  
が大会スタッフとなり、午後にゲートオープ  
ン。曇り時々晴れ、風速3~4mと絶好のコン  
ディションかと思われたが、サーマルが弱く、  
なかなかトップアウトできない。選手達はター  
ゲット狙いに望みをつなぎました。ターゲット  
は僅か10円の円、0点が懸出する中、松永友紀子  
さんが3位に入賞。レディース賞に輝きました。

[記:岡本 修]



広い千ヶ石 ちぢわ 海岸にランディング。



# 理 事 会 ダ イ ジ エ ス ト

## 4月23日理事会

2001年4月23日(月)10時～12時 場所:東京都大崎芳政事務所南部分政会館第6会議室出席:川添喜郎、小林朋子、朝日和博、関谷暢人、横尾和彦、田中美由喜、松田保子、松永文也各理事、宮川雅博監事  
 出席星野納、岩間雅彦、渡邊敏久各理事、坂本三津也監事 議長:朝日和博

### 埼玉県連からの質問状について審議

川添から同質問状に対する回答について提案があった。また正会員宛文書『2000年度3月通常総会における第1号議案並びに第4号議案無効の判断について』も併せて提案された。これに対し「埼玉県連からの質問状はあくまで疑義に対する質問であり、議案自体を無効と判断している訳ではない」との理由からこの意見が出された。(1) 回答書『第4号議案の意見陳述として承認』『総会出席者が承認された』に変更したほうがよい。(2) 回答書『しかしながら、ご指摘により』から『判断されます。』を削除する。(3) 正会員宛の文書『第1号議案並びに第4号議案無効の判断について』は、この時点では提出の必要はない。採決の結果、賛成7、反対0、棄権0で(1)(2)(3)の意見が採択された。なお『手続きには瑕疵があったが、その他は正しく審議された。場合における善意の人々の権利はどう守られるのか』との疑問が提起されたが、民法上はそういう見解には立てないということになった。

### スカイスポーツフェスティバルについて審議

『スカイスポーツフェスティバルin東京スタジアム』への参加について、川添から、日程及び活動人数の関係から、同事業を東京都連盟に業務委託したいとの提案があった。都連側の内諾も得られているため、賛成7、反対0、棄権0で承認された。

### 総会日程について審議

関谷(総務担当)の提案で、会場が確保できれば、6月25日～29日の間で開催すること及び具体的日取りと開催場所の決定は事務局に一任することが

承認された。賛成7、反対0、棄権0。

### 総会の進行について協議

会場から総会進行について説明があり、了承された。

### 安全性委員会の表彰制度について協議

今回提出されている申請内容では、具体的に協議できないため、時期理事会には議案として提出できるようにサポートする必要があるとの意見が出された。

### 教育検定委員会の活動計画について協議

教育検定委員会から2001年度事業の実施(DHV派遣視察事業)について活動計画及び支出計画が提出され、これを協議。

## 5月24日理事会

2001年5月24日(木)13時～18時30分 場所:JHF事務局会議室 出席:川添喜郎、小林朋子、朝日和博、関谷暢人、田中美由喜、松田保子、松永文也、横尾和彦各理事、坂本三津也、宮川雅博監事 欠席:岩間雅彦、星野納、渡邊敏久各理事 議長:小林朋子

### 6月通常総会開催について審議

2000年度事業報告案  
 関谷より報告の後、案文の修正等を行ったうえで採決。賛成7、反対0、棄権0で承認された。

### 2000年度決算案

朝日の資料説明のあと宮川、坂本両監事より5月23日会計監査は、収支決算案の資料どおりで問題ないことを確認したことの報告あり。賛成7、反対0、棄権0で2000年度決算案は承認された。

### 2001年度補正予算案

資料についての説明が朝日より行われ、質疑が出ず採決となる。賛成7、反対0、棄権0で2001年度補正予算案は承認された。

### 役員選挙について

選挙管理委員会からの文書3通に関し、小林から未発送の理由説明の後、川添よりJHF役員選

挙に関する6月総会上提案について、6月総会で議案を提出するには、見解をクリアにしておく必要があるという議案作成が経緯ならびに議案内容の説明が行われた。議長より審議事項(2)大阪府フライヤー連盟総会上提案も併せて審議してはとの提案があり、承認された。中野顧問弁護士との考えを聞き討議を行った結果、県連から提出された4月臨時総会上提案と、大阪府連の上提案を並列して出し、こうすればこうなる」と説明をつけた。理事会案は出さない、選挙管理委員会は大府連での議案書を説明し、送付文書の調整をする。役員立候補者への通知は、大阪府連案が出されたことにより、選挙が行われぬ可能性も明記。以上を踏まえ採決を行い賛成6、反対0、棄権1で決定した。川添より6月総会に定款の一部変更を議案として上程したいとの申し出があり賛成7、反対0、棄権0で工程が承認された。

青森県連・香川県連からの上程案について  
 青森県ハンググライディング連盟総会上提案、香川県ハンググライディング連盟総会上提案について関谷より説明。賛成0、反対6、棄権1で青森県連総会上提案は上程しないことに決定。青森県連には、案文をつけて提出するよう、連絡することになった。香川県連案は、上提案という情報公開を求めているもの、との意見を踏まえ、上程せず理事会で検討。情報公開はできる範囲で行う、との姿勢を示すこと採決。賛成7、反対0、棄権0で香川県連総会上提案は上程しないこととし、香川県連への対応は常任理事会で検討。

### 安全性委員会について

担当理事が欠席のため、朝日が議案書ならびにJHSC優良パイロット表彰制度について説明。これに対し、討議を重ね採決。賛成1、反対6、棄権0で安全性委員会についての案件は否決。  
 鳥野岳平氏安全性委員辞任の件  
 協議事項を審議事項に変更し採決。鳥野委員辞任願いについて、賛成7、反対0、棄権0で承認。

## 理 事 活 動 報 告

JHFの理事は、それぞれが担当する事業が滞りなく進行するよう、さまざまな仕事をしています。

3月下旬から5月下旬までの活動内容を各理事に報告しております。

### 会長 川添 喜郎

4月6日、2000年度のスポーツ振興基金助成事業報告のため、学校健康センターに漆石指導長と出張。2001年度申請についても前向き指導を受けました。14日は茨城県八郷町で開催のJAPHE開会式に参列。業界とフライヤーが一体となった祭典に新しい印象を感じました。翌15日、鳥人間コンテストの書類選考。人力リコプター部門が新設され新しい魅力が加わりました。17日はJHF常設委員会総会。今年度の活動が具体化しました。23日JHF臨時総会。予定された議題が審議されず、議決のしつづかない総会となりました。5月9日、小林副会長とJHF顧問弁護士に今後の運営について相談しました。

### 副会長 小林 朋子

長い期間携わっていた事務局の運営も、素晴らしいスタッフが揃い安心して任せられるようになりました。経費の前減や業務の効率化が一段落しました。スタッフはきめ細かく対応してくれています。連日のように事務局のある後楽園に通っていた日々が、今は懐かしく思えるほどです。振り返ってみると、フライヤー会員登録が移管さ

れ技能証発行作業も一新された時の決して楽でなかった時代を乗り切れたのは、スタッフ全員の創意工夫と多くの方々のおおかげでした。感謝いたします。

### 常任理事 朝日 和博

現在、例年通り決算作業の真っ最中であり、本職の時間をさきつつ、さらに晩酌も控えながらがんばっています。今後は、監査を受けて6月総会で皆様にご報告したいと思います。

フライヤー会員登録システムが2000年より本格的にスタートしています。そのおかげで収入は増加しています。しかしながら、決して楽観視は出来ません。なぜならば、会員数は決して増えていません。新規の入門者も毎年減少しています。今後2年間は良いとしても、3年後4年後、10年後を見通したJHFのあるべき姿を議論していかなければならないと思っております。皆さんも是非考え下さい。

### 理事 岩間 雅彦

ハング教本が連休前にやつと完成しました。入門者人口を考えて初版500部と少なめにしたので、広報出版局松田理事の審判により、既存のフ

ライヤーの方便にも購入していたが、おかげでほとんど売空に近い状態です。執筆に際しては桂敬之氏(ハング全般)と内藤裕氏(気象関係)の知識を活用させていただきました。救急法関連では後藤望氏によるパラ教本の記載の一部を転載させていただきました。また、ホームページの原稿公開中にさまざまな方からご意見や励ましのメールをいただきました。この場を借りて深くお礼申し上げます。

### 理事 松田 保子

フライヤー数が減っています。日本経済の有り様を見ればハングやパラにお金を使えないのも頷けますが、それだけが原因でしょうか。デフレだろうとインフレだろうと、空を飛びたいと願う人はたくさんいるはず。その人たちに情報が届かないことも原因のひとつ。社会に発信される情報の多くが事故を報じるものであることも、また、そこで、ハング&パラを一般の方々知ってもらう第一段階として、広報出版局では、携帯電話のホームページ+MODEM、EJWeb 元開設しました。新フライヤー誕生に少しでも貢献できたいの입니다。

# @sky

空の情報いろいろありのページ、その名もアット・スカイ。  
いつでも心は空の彼方というあなた、必読!  
もちろん寄稿も大歓迎。  
「お題はなあに?」や「大会報告」、エリア紹介、フライト自慢、  
JHFへの意見など、どしどし送ってください。  
koho@jhf.skysports.or.jp FAX.03-5840-8312

## 東京スタジアムで132人がパラグライダー体験。

5月5日・6日の両日、東京都調布市の東京スタジアムで「スポーツフェスティバルIN東京スタジアム」が開催され、JHFも参加。ブースでハング&パラグライディングのPRを行い、来場者にパラグライダー体験をしてもらった。

このイベントは、(財)日本レクリエーション協会、読売新聞社等が主催したもので、JHFは、東京都ハング・パラグライディング連盟の協力を得て、ニュースポーツ紹介コーナーに参加した。2日間とも好

天に恵まれ、約41,000人がオープンして間もない東京スタジアムに来場。東京都連の有志が手ほどきし、132人がパラグライダーでフワッと浮く感覚を体験した。6日は強風のため途中で中止したが、たくさんの人にパラグライダーの実物を見てもらう、いい機会になった。

また、JHFブースでは、連盟の活動を紹介するリーフレットや、各地のJHF登録スクールのパンフレット等を配り、大空入門と呼び掛けた。



「飛んだー!」と体験者は大喜び。

日本の経済は停滞が続き、JHFの経済状態もかなり厳しいが、このようなイベントで、広く社会にハング・パラグライディングを知ってもらおう努力をしていくことも、連盟として重要な仕事だ。連休中だというのに、休日返上で汗を流してくださった東京都連の皆さん、お疲れさまでした。

### お肌つるつる

飛べないときの過ごし方といえば、やはり温泉でしょう。エリアの周辺にはあちこちに温泉があるので、気分によって行き先を選んでいきます。なので、私の車の中には、飛べないときに備えてグライダーと一緒に必ず温泉セット(タオル、シャンプーetc)が積み込んであるのです。ということは、そう、飛べた日でも帰りがけに温泉に入ってしまうこともあるのですが、.....

ペンネーム:温泉も大好き!

### ビーンズリッチ

飛べないときはやっぱり料理です。これまでに13種類のスパイスを調べて米にもこだわったカレーや、いい肉を買ってきて4時間ぐらい煮込んで作った豚の角煮など、さまざまな料理をしてきましたが、最近アツい食材に出会いました。それはダチョウです。偶然手に入れたのですが、骨は素晴らしいガラスープに、肉は煮てよし、焼いてよしと予想以上に美味しいものになったのです。次は一体どんな食材に出会えるか、今から楽しみです。ペンネーム:美食家なつかしの.....??

梅雨は嫌いだ。そう感じる人が大多数だと思います。ただ昔からそうでしたか?子供の頃は雨が大好きでは無かったですか?大人になっていくというのはすこしほろ苦く、寂しい事ですね。そんなワケで、僕は雨が降ると雨ガッパを着て長靴履いて、小学校の用水路を砂利でせき止めたり、雨粒一粒もあたらないように華麗なフット

ワークで雨の中を走ってみたり、近くの砂丘まで行って、濡れた砂を足で踏み固めて、駅から見えるくらいでっかい文字を砂丘に描いたりします。こんな僕は大丈夫でしょうか?ペンネーム:ちゃありい

### 草刈りパイロット!

以前は、近くの体育館を借りてバドミントン・卓球大会をやっていました。現在は何か名が草刈機を購入し、飛びこへの思

海に行きます。エリアから車で約1時間、ひたすら東に向かうと太平洋。あとは泳ぐもよし、海に向かって日ごろ溜まっていた鬱憤を叫ぶもよし、砂浜に後輩を埋めるもよし、テイクオフで風待ちしてる時に中途半端に日焼けした肌を焼きなおすもよし。そんな中、雲を見ていると、夕立が迫ってくるのが見えます。そんなときは、帰る前に浜辺で読書しているご婦人!1時間以内に雨が来ますよ。と一言教えてあげましょう。ペンネーム:空海

### 今回のお題は「大空のヒーロー」

次号はまだまだアツい!8月20日の発行。次のお題は「大空のヒーロー」です。あなたにとってのアツいヒーロー(男女)をぜひ教えてください。

\*

このコーナーでは、お題にそった皆さんの体験談をお待ちしています。笑える話、ホロリとくる話、ビックリする話、大歓迎。200字程度の文章にして、EメールまたはFAXでお送りください。ペンネーム、氏名、住所、電話番号、Eメールアドレスも忘れずに書き添えてください。作品採用の方には、ささやかなプレゼントあり!

Eメール:koho@jhf.skysports.or.jp

FAX.03-5840-8312

「JHFレポート」お題はなあにに係)まで。

今回の原稿締切は7月15日です。なお、文章の主旨を変えずに編集させていただきます。

# お題はなあに?

梅雨。あなたの飛べない日の楽しみは?

今回のお題は

「飛べない時はコレ!」です。

いも込めてランディング場の草刈り等をやっています。最近では、早く終わらせるコツや楽する方法を見つけ、草刈りパイロットがライセンス化されそうです!でも、夕暮れになると明日は.....と思いを残しつつ、ビールを片手に飛べる日のビデオ鑑賞となってしまうのです。

ペンネーム:北東フライヤー

夏だ!海だあ!!

これからの季節、飛べないと分かったら

# パラグライダー 今昔物語

## 第八話 MINOA

栗山 公秀

### 懐かしのあの機体、忘れられないこの機体、 日本のパラグライディング史に名を残す翼、再登場。

先月、世界戦日本代表のオギー(扇沢氏)と一緒に飛ぶ機会に恵まれました。来月は世界戦なんだから、邪魔しちゃまずいかなと、絡んで飛ぶのは控えましたが……

嘘です。絡むも何も、ついてなんかいけなかったのだ。ばばっと上げたらさーっとどっかいつちゃ。グライダーも世界戦仕様なでしょう、その速いこと速いこと。

この号が出てくるころには、世界戦の結果が出てるでしょうか、日本チームの活躍を願ってます。

翼の表面のなめらかさが性能に影響するという話を前回しましたね。そのため旅客機の翼には水着防止装置があり、グライダーは飛ぶ前に翼にワックスをかけます。性能を追及して、ハングはパテンを増やし、バラはリブが増えました。しかしそれだ

けじゃ満足できん!といったかどうかは知りませんが、今回紹介するSwingのミノアのとったアプローチは、「へこんだところに布を被せちゃえ」という大胆かつ画期的なものでした。

パラグライダーの翼表面は、リブとリブの間がどうしても膨れてしまいます。そこで、翼上面に もう一枚「ワロス」を当てて、よりフラットな翼を目指したのです。

トリプルサーフェスとでもいしましょうか。この「第三の面」、前縁側は閉じられていません。そのためあかかも第二のエアインテークが並んでいるように見えます。当然ここから風は入りますからこのままだよこいつが膨れて具合が悪い。

というわけで、後縁寄りになんと!エアアウトレットが設けられてあります(なんて凝っているんでしょう!)

一見いいにとづくめのトリプルサーフェス、欠点はなんといっても「重い」こと。この原稿を書くにあたり、写真がなくて途方に暮れていたところ、押入にしまっていたミノアを貸していただけることになりました(オさんありがとう)。写真に収めるため機体を広げ、その時点で重いと感じました。

立ち上げてもらった 校長ありがとうございます 感想も、一言「重い」。

ほかの機体より余計にクロスをつけているので当然なわけですが、この点さえクリアできれば最適な手法だと思いますがなえ。残念だ。

飛んでしまえば、割と素直な機体だそうです。

他にもいろいろあるんです。エアインテークは独特の台形、さらに下面側が弛まないよう(振動を抑えるため)、詰めて縫ってあります。全部のインテークにだから、縫うのたいへんだらうなと余計な心配をしてみよう。

コントロールがまたすごい。グリップには通常の位置のほかに、握った外側からもコントロールラインが伸びていて、ちょうど翼端に達しています。

このラインをたぐり寄せるようにブレーコードを引けば、翼端を引き込むように引き込まれ、よりクイックな旋回になります。うまく使えばいろんなターンをコーディネートできそうですね。

Swing社からその後、トリプルサーフェス機は登場していません。ミノア時代の技術で終わってしまったわけですが、それだけに忘れられない機体となってしまったようです。

栗山公秀(くりやままさひで)

初フライトは1987年7月、それ以来バラにはまる。コンペにも参加していたが今は月1~2日程度のマンスリーフライヤー(とほほ)。ホームエリアはスカイパーク宇都宮。現在二児の父。



## カレンダー

☉は開催地、📍は連絡先です。予定は変更になる場合がありますので、お出かけの際は事前に必ずご確認ください。

7月

MON	TUE	WED	THUR	FRI	SAT	SUN
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 <sub>90</sub>	24 <sub>91</sub>	25	26	27	28	29

8月

MON	TUE	WED	THUR	FRI	SAT	SUN
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ハンググライディング世界選手権

6月15日~7月1日 📍スペイン アンダルシア地方

パラグライディング世界選手権

6月17日~7月1日 📍スペイン アンダルシア地方

JHF6月通常総会

6月20日 📍東京都羽田空港ターミナルビル

ビッグバード「ギャラクシーホール」

スカイレジャージャパン01 イン石狩

2001北海道スカイスポーツフェア

イン石狩(イベント 同時開催)

7月22日(21日は公式練習日) 📍北海道石狩市美登位石狩川河川敷 📍北海道スカイスポーツ協会 TEL.011-232-4347

第25回鳥人間コンテスト選手権大会(イベント)

7月27日~28日 📍滋賀県彦根市琵琶湖松原水泳場 📍読売テレビ大会事務局 TEL.06-6947-2314

NASA STUDENT CUP 2001(学生リーグ対象)

2001年8月21日~24日 📍茨城県新治郡八郷町足尾エリア 📍大会実行委員会 代表 伊藤宙陸 TEL.090-1405-4607

但馬空港フェスティバル2001

8月25日~26日 📍兵庫県但馬空港 📍実行委員会 TEL.0796-23-1401

<http://www.d2.dion.ne.jp/~taf>

2001ホルンパーカップ(PG)

9月1日~2日 📍長野県山田温泉スキー場

📍大会実行委員会(エアコク外)

TEL.03-3608-8626

スキージャムカップ2001(PG)

9月22日~24日 📍福井県スキージャム勝山

エリア 📍大会実行委員会(スキージャム勝山

市内) JTEL.0779-87-6311 FAIカテゴリ

ークラス2大会の予定です。参加にはスポ

ーティングライセンスが必要。

2001Cooフルーツカップ(PG)

10月6~8日 📍茨城県新治郡八郷町エア

パークCoo 📍大会実行委員会(エアパー

クCoo内) JTEL.0299-44-1408 FAIカテ

ゴリ2大会の予定です。参加にはスポ

ーティングライセンスが必要。

2001阿波の国 四国三部 パラグライダー大会

11月23日~25日 📍徳島県三馬町

📍大会実行委員会 TEL.0899-75-4766



## 大会報告

また3位には女子1位となった磯部選手が入った。  
[記:日下部はく]

かし、大会全体としては、好条件も重なったこともあり、選手の評判は上々であった。

[記:産本 元]

### 2001足尾山オープンカップ

3月31日~4月1日

茨城県八郷町足尾山エリア

[総合]

1位	星 一彦	千葉県	39.8点
2位	高橋 元樹	千葉県	27.5点
3位	磯部 さやか	茨城県	23.3点
4位	兼高 一修	埼玉県	21.5点
5位	古坂 学俊	茨城県	19.5点
6位	板垣 直樹	茨城県	16.9点
7位	花岡 司	東京都	15.5点
8位	境 卓史	東京都	14.8点

今回は参加選手が例年になく少ない大会となった。当日キャンセルもあって40人の参加。また、今大会は例年より1週間早い開催だった。初日は朝から最悪の天候で雨の閉会式となった。最終日の2日目の日曜日は、朝から晴れてはいたものの風向きは最悪で新記録は望めそうにない。そんな中アゲンストに立ち向かい139.8km飛んだ星選手が1位となる。本大会初のクラス2の優勝であった。2位は西方向に流した高橋選手、

### 風の聖域カップ2001

2001年4月7日・8日

岡山県大佐山フライトエリア

[総合]

1位	扇 隼	富山県	1938点
2位	高木 弘志	愛媛県	1820点
3位	長島 信一	埼玉県	1780点
4位	部 哲行	兵庫県	1724点
5位	岩瀬 茂寛	愛知県	1674点
6位	近藤 浩幸	東京都	1674点
7位	片桐 正登	長野県	1654点
8位	柏倉 剛	山形県	1521点

[女子]

1位	佐藤 明美	石川県	1259点
2位	和田 有加	東京都	1167点
3位	北 かおり	岡山県	897点

両日も好条件に恵まれ、大会成立となった。しかし、春の大佐山は荒れやすいため、二日連続で緊急パラシュートが開かれた。また、設置したゴールまでの間に緊急用のランディングが十分でないことも明らかになり、今後への反省点となった。負傷者が1名発生したことも非常に残念である。し

### 第13回ゼロカップ

2001年4月7日・8日

鳥取県都家都河原町雲石山フライトエリア

[総合]

1位	佐藤 隆宏	鳥取県	1000点
1位	陳 永豊	滋賀県	1000点
3位	(同順位20名)		889点

[女子]

1位	八子 文恵	愛知県	889点
----	-------	-----	------

春の変わりやすい天気当初の雨予報にもかかわらず、快晴の2日間となった。初日は付帯のエンジョイクラスから風が少し強くなり、悩みどころではあったが、昼過ぎにゲートオープンとなった。サーマルは発生しているものの、強めの風の影響が、押し流されているようで、沖のアゲンスト側パイロンがなかなか取りにいけない。特に2往復目が難しい状態であった。2日目はフォローの風が終日やまず、午後3時をもって中止となった。  
[記:宮浦 博之]

## タメにならない航空史-2

### オリンピックとグライダー

矢ヶ崎弘志

1940年のオリンピック東京大会では、グライダー競技が正式種目に加えられることになっていた。これが決定されたのは1932年2月なのだから、ずいぶん押迫ってのことであった。大会開催まで2年の余裕しかない。使用機材の手配や、飛行コースの選定などの準備作業の多い航空スポーツにとっては、きついスケジュールだっただろう。しかし、IOCの決定から3ヶ月後にはFAIの国際滑空学術委員会が「グライダーは統一機種を使用し、競技種目は目的地距離とする。」という実施要綱をまとめあげた。

グライダー界が迅速に反応したにもかかわらず、日本のオリンピック組織委員会はグライダー競技に冷淡だったらしい。日本にはグライダー活動の統括団体も無く、水準が低すぎるという理由であったが、これは表向きだろう。本音は従来型とは異なる航空スポーツに当惑し、受け入れに消極的だったのだと推測されている。

煮え切らない組織委員会の尻をたたき、なんとか競技種目に加えさせたのが、日本グライダー界のリーダー、佐藤博士(当時、九州帝国大学航空工学科教授)だった。

競技に使用される機体は設計案が国際公



美津環(現・ミスノ)製の国産オリンピック・マイゼ。

募され、1932年2月の審査会でドイツ滑空研究所(DFS)案が選ばれて、オリンピック・マイゼと命名された。スパン15m、全備重量255kg、最良滑空比25、最小沈下速度0.67m/s。当時としては抜群の高性能機である。

製作図面はFAIを通して参加各国に無償配布されるはずが整い、これで準備作業も一段落と思われた直後、第二次世界大戦が勃発し、東京大会は中止となってしまった。初めてオリンピックに参加できると言うグライダーマン達の喜びは東の東で消えた。だが、佐藤博士は「中止と聞いたときは失望したが、奇妙にホッとする気分でも

あった」と回想している。組織委員会がグライダー競技の受け入れをしなかった理由もまんざらの外れではなかったということだろう。

なお、オリンピック・マイゼは、日本で6機(グライダー・メーカー5社と大日本飛行協会が各1機ずつ)製作され、ドイツから輸入した1機を加えて計7機が終戦まで使われていた。ただし、操縦させてもらえたのは、ごく一部のパイロットだけだった。したがって、当時を知るグライダーマンも大多数は憧れの目でオリンピック・マイゼを見た思い出を語るのみである。

## 立山らしいちょうパレーカップ

2001年5月3日～6日

富山県立山らしいちょうパレースキー場

[総合]

1位	柏倉 剛	山形県	1963点
2位	只野正一郎	兵庫県	1922点
3位	加藤 豪	兵庫県	1904点
4位	宇治山 寛	富山県	1861点
5位	西ヶ谷一志	埼玉県	1860点
6位	長島 信一	埼玉県	1708点
7位	川地 正孝	神奈川県	1603点
8位	高木 弘志	愛媛県	1571点

[女子]

1位	田中美由喜	東京都	1509点
2位	水沼 典子	栃木県	1202点
3位	高藤とよ子	大阪府	1157点

3日、4日は天候不順のため、フライト出来なかったが、5日は快晴。サーマルも活発で40kmの谷を越える大きな三角パイロンを組む。トップ3人は1秒を争うレース展開であった。6日は南西の風が午後まで押して、ゲートオープンも午後2時と遅かったが、夕方までサーマルが活発で20kmのレースができた。 [記:田中美由喜]

## JHFスクール登録 新登録校

No.95 伊吹山パラグライダースクール  
〒521-0312 滋賀県坂田郡伊吹町  
上野1488-2 TEL & FAX:0749-58-1382  
URL: <http://www.BLUESKY3.NET>  
パラグライダーのみ  
No.96 EL Sパラグライダースクール  
〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北  
城11552 TEL & FAX:0261-72-6022  
パラグライダーのみ

## 前号掲載スクール一覧の訂正

No.43 宮崎スカイスポーツ  
TEL:0982-51-557(誤) 0982-21-5570  
(正)  
No.74 ディクロスPGスクール(誤)  
(有)ジャムスポーツPGスクール(正)

## 学連だよ!全員集合!!

今号からスタートしたこのページでは、学連から学生フライヤーや一般のフライヤーへ様々なメッセージを伝えていきたいと思っています。「学連」とは日本学生フライヤー連盟のことで、JHFの監督のもとに、東北、関東HG、関東PG、関西、中国、九州の各地区連の代表者で構成される組織です。統一されてから今年で6周年目になり、まだ若い組織といえます。「学連」を知っている人も、知らない人も、ぜひこのページを読んで理解を深めて欲しいと思います!

尚、次号は3月の学連総会の報告や学連主催大会・イベントについてお知らせする予定です。

### トピックス

3月に関東で1年に1度の学生連盟の総会を行いました。各地区連から代表が集まり、2000年度の報告、現在の学連の問題点や、学生選手権開催場所などを話し合いました。詳細は、次回お知らせします。

[2001年度新役員紹介]

理事長	甲斐 麻由美(熊本大学4年)
副理事長	照田 征史(日本大学4年)
	野杣 みゆき(成城大学3年)
会計	佐藤 一寿(九州大学3年)

広報 岡崎 勢津子(日本大学3年)  
HP管理者 八代 武史(山口大学4年)  
HG学生リーグ事務局

大田 祐輔(広島大学3年)

### HG学生リーグ結果報告

2000年度から始まった学生リーグは、今まで単独開催だったHGの学生大会をまとめて、年間通してポイントを競えるものをめざしています。全国いろんな所に飛びに行けて、いろんな所に友達ができる。それが学生フライヤー界の活性化につながるかと考えています。

昨年度は、4つの大会が開かれました。気になる個人戦の結果は.....

1位	高橋 元樹 NARAHAN
2位	増田 憲治 AIOLOS
3位	磯部さやか AIOLOS

そして1年を通して1番アツかったサークルを決める、団体戦の順位は.....

1位	EPO 日本大学理工学部
2位	NARAHAN 日本大学生産工学部
3位	東海大ANIMALS 東海大学

というわけで、ハング学生リーグ最初の年は、関東勢の圧勝という結果に終わりました。今年の学生リーグは8月21日～24日の

NASA STUDENT CUR(足尾)の大会からスタートします。2年目の今年は、さらなる盛り上げを期待しています!そして本年度からはPGのリーグも始まる予定です。さぁ全国の学生フライヤーたち!今年も飲んで、飲んで、騒ごう!!

HG学生リーグHP公開中!!

<http://jhf.skysports.or.jp/HG/2000/>  
Student/student.html

HG学生リーグへのお問い合わせは下記まで  
大田 祐輔(広島大学3年)

Eメール: [Yusuke.Ohta@mb4.seikyoku.ne.jp](mailto:Yusuke.Ohta@mb4.seikyoku.ne.jp)  
学連への連絡は.....

「学連に加盟したい!」や「もっと詳しく学連のことを教えてほしい!」や、その他学連への応援・苦情などは下記まで。  
岡崎勢津子(日本大学3年)

Eメール: [jsff2001@hotmail.com](mailto:jsff2001@hotmail.com)  
学生連盟HP <http://www.geocities.jp/Outdoors/2273/>

## 学連会長あいさつ

どうも初めまして! 3月に開かれた学連総会で、2001年度日本学生フライヤー連盟の会長に就任いたしました。熊本大学4年の甲斐麻由美です。パラフライヤーではありますが、パラ4年目にして目指すNP証という若輩者でございます。そんな私が会長なんかになってしまっているのか、という不安もありますが、周囲のサポートを受けて頑張っていこうと思いますので、暖かい目で見守って下さい。時には厳しい目でダメ出しをしていただきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。みんな一緒に学連を盛り上げていきましょう!!



3月に板敷エアリアで開催したハング学生選手権参加者たち。

@sky

連絡ノート

JHF

フライヤー

空のかお

その38

菅野 只直さん

(かんの ただなお)



「P証の次はXC証を取るのが目標です。今年のバラのXC記録157kmの着陸地点近く、生まれ故郷があるんですよ。来年はそこで飛んでいきたいですね。」そう熱く語ってくれたのは、まだバラを始めて一年たたない菅野さん。実は、20年前からハングをやっていたのです。パイロットナンバーが159番というツワモノ。10年前くらいまでハングで飛んでいたのですが、その後なんと、酒とギャンブルに溺れて体調を崩してしまいました。そんな中、昨年頃から体力をつけなくてはと思い、バラを始めたそうです。それからは、健康そのもの。週に3日は必ずエアリアに顔を出しています。10年のプランクはあったものの、飛びの力は衰えていません。来年の春には目標を達成して、ぜひ喜びの声を聞かせてください!!

DHV視察団が出発

より安全なフライトをするため、また指導をするための研修・視察を目的に、視察団がドイツのDHVに向けて7月上旬に出発します。視察団のメンバーは、JHF教育検定委員会の小野寺久憲委員をはじめとする11名。報告はJHFレポート次号で。

IPPIカード申請はお早めに

フライトで海外に行かれるフライヤーが多くなる季節です。お出かけにはIPPIカードを持参されることをお勧めします。IPPIカードとは、国際技量証明書のこと、FAIに参加している世界中の国々が有効です。すでに取得されているJHF技能証をFAI規定にあわせて書き換えるので、取得のための検定等はありません。

IPPI申請書はJHF事務局にご請求ください。JHFホームページから取り出すこともできます。申請料は3,000円です。必ず申請料を振り込んだ控えと申請書を一緒に送ってください。

技能証申請数が多くなる時期なので、今年出発間際ではなく、時間に余裕を持って行ってください。ご不明の点はJHF事務局までお問い合わせを。

務局までお問い合わせを。

携帯ホームページもスタート

携帯電話の普及率は驚くばかり。携帯インターネットを利用する人はたいへん数にのぼるでしょう。そこで、JHF広報出版局では携帯のホームページも始めました。小さな画面ですら掲載できる情報も限られますが、いつでもどこでも見ることができ、この手軽さがポイント。ハング&パラグライダー向け情報と、フライヤー向けの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。URLは以下のとおり。

i-MODE: <http://jhf.skysports.or.jp/mobil/i/index.html>

J-sky: <http://jhf.skysports.or.jp/mobil/j/index.htm>

EZweb: <http://www.d2dion.ne.jp/haku/jhf/ez/index.wml>

従来のホームページもどんどんご利用ください。いろいろな情報はもちろん、各種申請書のダウンロードもできます。

<http://jhf.skysports.or.jp/>

JHFへのご意見をお送りください

JHFへの意見はJHFレポートに掲載します。あなたの考えをファクスまたはEメールでお送りください。匿名での掲載も可能です。送稿時には必ず氏名・連絡先を明記してください。

JHFレポート意見箱係

FAX.03-5840-8312

Eメール: [koho@jhf.skysports.or.jp](mailto:koho@jhf.skysports.or.jp)

4月・5月のパイロット証取得者

(敬称略 数字は認定日)

パラグライディング		4/17 中村 和也		5/8 横田 兼太郎		5/16 中島 なおみ		5/28 田中 裕子	
4/2	安部 謙一	4/17	國枝 浩二	5/8	友田 利之	5/16	尾川 育子	5/30	藤代 泰輔
4/3	小野 裕美	4/17	小林 政典	5/8	芦田 栄司	5/16	岸本 俊次	5/30	清水 洋
4/3	木下 恵介	4/18	宮崎 明紀	5/8	高橋 良典	5/16	近藤 正哉	5/30	藤代 博子
4/3	佐藤 真士美	4/18	金子 佳正	5/8	渡辺 祥司	5/16	増田 武	5/30	博文
4/4	森田 桂子	4/20	井上 知子	5/16	藤原 健剛	5/18	山口 政志	ハンググライディング	
4/4	福田 豊秋	4/20	高橋 広志	5/16	千葉 忠美	5/21	山内 常貴	4/4	内田 健司
4/4	西土 一彦	4/24	高橋 正己	5/16	牧野 豊	5/21	原口 正夫	4/18	境 京市
4/4	渡辺 和浩	4/24	中村 伸太郎	5/16	宮野 達	5/21	瀬戸 直樹	4/24	大沢 祐輔
4/4	中沢 景介	4/24	合津 徹	5/16	今村 豊	5/21	平岡 友一	5/16	新原 章
4/4	小今井啓介	4/24	鹿島 法博	5/16	真壁 由美	5/22	田中 寿一	5/16	松尾 勉
4/4	小今井耐子	4/24	山 進	5/16	谷口 美美	5/22	小早川俊祐	5/16	鹿島 正
4/4	木村 哲夫	4/24	関 としこ	5/16	吉田 清一	5/22	藤谷 聖美	5/16	山路 勉
4/4	坂本 春雄	4/25	山崎 宗男	5/16	竹内 清美	5/22	松下 隆文	5/16	鹿島 正
4/4	山本 賢治	4/25	井元 里子	5/16	小野 秀樹	5/22	平松 隆吾	5/16	松崎 宏和
4/6	堀越 紀子	5/1	江見 泰彦	5/16	福田久美子	5/25	花村 昭宏	5/28	坂井 伸裕
4/6	土江 緑	5/1	井上元一	5/16	福井 理仁	5/25	福岡 隆之	5/28	高久 圭一
4/13	小島 正幸	5/1	青川 東吾	5/16	東條 一雄	5/25	田上 昌巳		
4/13	末重 和巳	5/2	三上 愛子	5/16	渡部 謙	5/25	花村 光樹		
4/13	菅野 只直	5/8	延岡 直美	5/16	三島 恭子	5/28	瀬田右正彦		
4/17	佐々木 忠	5/8	田子谷 洋	5/16	永尾 佳美	5/28	鈴木 隆之		

5月31日までのフライヤー会員登録数

登録年数	3月31日現在の有効登録数	4月の登録数	5月の登録数	5月31日現在の有効登録数
1年		572	953	
3年		394	505	
合計	13,664	966	1,458	14,267

4月・5月の技能証発行数

技能証種類	ハンググライディング			パラグライディング		
	4月の発行数	5月の発行数	5月31日までの発行数累計	4月の発行数	5月の発行数	5月31日までの発行数累計
P証	3(0)	7(0)	4,933	P証	36(9)	53(14)
C証	9(3)	10(0)	6,918	NP証	32(5)	52(8)
B証	3(1)	19(4)	11,548	B証	37(13)	97(32)
A証	7(2)	17(5)	11,964	A証	46(11)	149(42)
補助動力証	1(0)	0	128	補助動力証	3(0)	0
XC証	1(1)	0	1,145	補助動力NP証	0	0
タンデム証	2(0)	0	37	補助動力B証	0	0
				補助動力A証	0	0
				XC証	14(1)	15(2)
				タンデム証	9(0)	13(0)

\* ( )内の数字は発行数中の女性の人数です。

編集を終えて

もういつ寝ると梅雨明け? 青い空が戻ってきたら夏本番。今年こそあのエアリアに行っておそくも寄って。と計画を立てているあなた。慣れないエアリアで困ることにならないようにご用心。謙虚さが大切です。 JHF 広報出版局

JHF ホームページもご覧ください。  
<http://jhf.skysports.or.jp/>

JHFレポート7・8月号(No.166)

発行日 2001年6月20日 定価10円  
発行 (社)日本ハンググライディング連盟  
〒112-0003 東京都文京区春日2-24-11  
春日Shimaビル8階  
TEL.03-5840-8311 FAX.03-5840-8312  
編集 JHF企画部広報出版局  
印刷 日本印刷(株)  
この印刷物は再生紙を使用しています。